

# 株式会社JRCロボット SI事業ブランド ALFIS



☑ IoT・AI

☑ ロボット・自動化・省力化

PR  
ポイント

私たちの役割は、お客様自身も気付いていない潜在的なニーズを掘り起こし、新しい価値を創出することと考えています。その実現のため、ロボットメーカーが行うような精度確認や技術検証を、自社で地道にやり続ける「モノづくりへの真摯な姿勢」がALFISの最大の強みです。

## 社長からのメッセージ

## 代表取締役社長 浜口 稔

日本で一番「役に立つ」  
ロボットSIerを目指して

株式会社JRC  
代表取締役社長 浜口 稔



当社がより一層社会に貢献し、成長していくためには、既存のコンベヤ事業とは異なる柱を作る必要性を感じていました。「労働力不足」が顕在化していく中、「モノづくり」および「ライフサイエンス研究」分野に着目し、ロボット・SI事業部、メディカル・LA事業部を立ち上げ、1つのブランド「ALFIS」として事業を運営しています。

## 基本情報

### 企業概要

株式会社JRCは1961年の創業以来、ベルトコンベヤ部品を一貫してつくり続けてきました。日本全国に、工場4拠点、営業所8拠点、物流センター2拠点、グループ会社2社のネットワークを擁しています。私たちアルフィスはJRCの新規事業として、安定した経営環境を背景に、事業を営んでいます。

### 製品情報

ロボットを活用した自動設備などの設計・製造・販売

### 設立年

1961年4月

### 資本金

8,000万円

### 従業員

300人

### 連絡先

〒591-8025

堺市北区長曾根町130番地42 さかい新事業創造センター

[S-Cube] 201号室 メディカル・LA事業部

Tel 072-267-4975 Fax 072-267-4976

E-Mail [takeda-tm@jrcnet.jp](mailto:takeda-tm@jrcnet.jp)

URL <https://rsi.jrcnet.co.jp/>

## 導入事例①

## ものづくり自動化ソリューション

**対象ワーク** 黒豆や金時豆をはじめとした形状の異なるワークを包装する袋

**概要** ワークの乾燥および自動搬送装置・システムの導入により、乾燥不足の問題を解消し、また作業効率の向上を実現しました。  
従来、使用していた乾燥機では、一定箇所からしか袋の乾燥を行えず、乾燥不足を起こすことがありました。また、その再乾燥を行うために人員を配置する必要があり、作業効率の低下が問題でした。



### 導入のポイント

- ・乾燥具合の改善により、再乾燥対応のための人員を削減できました。
- ・清掃性が向上しました。
- ・装置サイズが従来より小型化したため、現場の作業動線が良くなりました。

## 導入事例②

## 研究ラボ自動化ソリューション

### 対象ワーク

自動車部品をはじめとしたさまざまな分野の表面処理加工に使用するワーク



### 概要

表面処理加工における品質の安定・向上が主な課題でした。同時に、めっき工場特有のやや過酷な環境での仕事もあり、人材の確保のためにも、作業者の負担を軽減できる自動化設備の導入が課題でした。ワークの自動研磨および検査装置・システムの導入により、作業者の負担低減を実現しました。

### 導入のポイント

- ・手作業による研磨作業や目視による検査が自動化され、品質のばらつきをなくすることができ、また作業者の負担低減を実現しました
- ・過酷な作業の自動化によって作業者の負担が軽減され、有効な人員配置が可能となりました。